

資料



大洗磯前神社の鳥居に激しく打ち付ける高波＝12日午後4時11分、大洗町磯浜町、菊地克仁撮影

本県に大雨特別警報

台風19号 47万人避難勧告

大雨・洪水警戒レベルの5段階区分

警戒レベル	住民が取るべき行動	防災情報
5	命を守る最善の行動を	災害発生情報、特別警報
4	全員が緊急避難	避難指示、避難勧告 土砂災害警戒情報
3	高齢者らは避難	避難準備、高齢者等避難開始 大雨警報、洪水警報
2	避難先やルートを確認	大雨注意報、洪水注意報
1	災害への心構えを	警報級の大雨が降る予報

大型で非常に強い台風19号は12日夜、伊豆半島に上陸し、本県付近を通過して13日東北沖に達する見通しだ。気象庁は12日午後7時50分、最も危険度の高い「レベル5」の大雨特別警報を本県の巨体で発表し、「直ちに命を守る行動をとる」と最大級の警戒や避難を求め、県によるあと午後5時現在、県内17市町の計19万7977世帯47万5977人に、住民全員の避難を求める避難勧告が出された。避難所は全44市町村で414カ所開設され、計33324世帯75277人が避難した。(23面に関連記事)

大雨特別警報が発表されたのは、午後8時15分現在。すでに、常陸太田、高萩、北茨城、常陸大宮、桜川、城里、大子、石岡の10市町、県防災・危機管理課によると、少なくとも1人が負傷し、土浦、石岡、常陸太田、高萩、北茨城、つば、ひた、ちなが、常陸大宮、那珂、桜川、鉾田、小美玉、城里

いた男性76人が孤立から下りる際に転倒し、約2メートル下のにある隣家の敷地内に転落した。市消防本部によると、男性は頭に軽傷を負った。避難勧告は水戸、日立、土浦、石岡、常陸太田、高萩、北茨城、つば、ひた、ちなが、常陸大宮、那珂、桜川、鉾田、小美玉、城里

水戸市と鹿嶋市で19・2層を記録した。12日午後6時までの3時間降水量で、常陸太田市徳田で観測史上最大の15.5を記録し、高萩市大能で13.4、北茨城市花園で13.3・5を記録した。

(三ツ家、海老沢裕太郎)

鉄道きょうも一部計画運休

県内の鉄道は12日午後から全線ストップした。高速道路も同午後4時から県内全線が通行止めとなった。鉄道各社の計画運休は13日まで一部続くと見通した。JR水戸支社によると、13日も常磐線の特急「ひた

太子、阿見の17市町で発表。土砂災害警戒情報が同午後4時20分、日立、石岡、常陸太田、高萩、北茨城、常陸大宮、大子、石岡、桜川、城里、大子の11市町に発表された。

東京電力によると、停電は午後8時現在、石岡、つば、ひた、常陸大宮、約8900軒発生。

県は午後7時に災害対策本部を設置。午後5時現在、水戸、つば、日立など31市町村が災害対策本部、10市町が災害警戒本部をそれぞれ設置した。

水戸地方気象台によると、鹿ヶ崎市で午後3時47分に最大瞬間風速25・3メートルを記録。妻小川で21・3メートルを記録した。

水戸市と鹿嶋市で19・2層を記録した。12日午後6時までの3時間降水量で、常陸太田市徳田で観測史上最大の15.5を記録し、高萩市大能で13.4、北茨城市花園で13.3・5を記録した。

(三ツ家、海老沢裕太郎)

鉄道きょうも一部計画運休

県内の鉄道は12日午後から全線ストップした。高速道路も同午後4時から県内全線が通行止めとなった。鉄道各社の計画運休は13日まで一部続くと見通した。JR水戸支社によると、13日も常磐線の特急「ひた

茨城新聞

10月13日 日曜日

茨城新聞社

〒310-8686
水戸市笠原町978-25
電話 (029) 239-3001代
http://ibarakinews.jp
編集局
電話 (029) 239-3020
FAX (029) 301-0362
印刷局 印刷
0120-029-218
(平日午前9時～午後5時)

台風、被害甚大



濁流で崩落したJR水郡線の袋田駅北側の橋=13
日午前9時36分、大子町久野瀬、菊地克仁撮影

水郡線橋梁落下、川氾濫



那珂川が氾濫し水に浸る国道123号や店舗=13
日午前6時57分、水戸市渡里町、吉田雅宏撮影

12日夜から13日未明にかけて東日本を直撃した台風19号は県内に甚大な被害をもたらした。大子町、常陸大宮市を流れる久慈川、北茨城市の大北川、筑西市の鬼怒川、水戸市の那珂川で氾濫や越水。周辺道路や住宅で浸水被害が出ている。大子町では、JR水郡線袋田駅北側の「第6久慈川橋梁」が落下した。県災害対策本部によると、13日午前7時現在、県内の負傷者は10人で行方不明は1人。各地で停電も続いた。同日、自治体から自衛隊に災害派遣要請が相次いだ。鉄道の県内在来線は同日午前、計画運休で運転をとりやめている。



10月13日
日曜日

茨城新聞社
〒310-8686
水戸市笠原町978-25
電話(029)239-3001代
<http://ibarakinews.jp>
編集局
電話(029)239-3020
FAX(029)301-0362
読者申し込みは
☎0120-029-218
(平日午前9時～午後5時)

電子号外

速報ニュース強力配信
モバイル版 茨城新聞 スマホ対応
<https://m.ibarakinews.jp/>
月額 300円+税 (通信料別途)

JR水郡線における復旧・復興



水郡線における 2019 年台風 19 号からの復旧・復興について

J R 東日本 水郡線統括センター・常陸大子駅

JR 水郡線の 被災

- ・台風の影響が見込まれるため、前日（10/12）15 時頃までに全線で運転取りやめ。翌 13 日は始発から終日、運転見合わせ。
- ・10/13、河川増水の影響により“第六久慈川橋りょう（袋田～常陸大子間）”が流失。【※橋げたがすべて流出し、6基の橋脚のうち4基が倒壊】
- ・車両については、すべて“疎開”（車両基地より安全と思われる場所）を行った為、水没等の被害は無し。
- ・通信手段（電話・メール等）も被災を受け、正確な情報やリアルタイムな情報の取得に苦労。
- ・線路分断による車両基地での整備・点検や運行ダイヤに影響を与えた。

JR 水郡線の 復旧

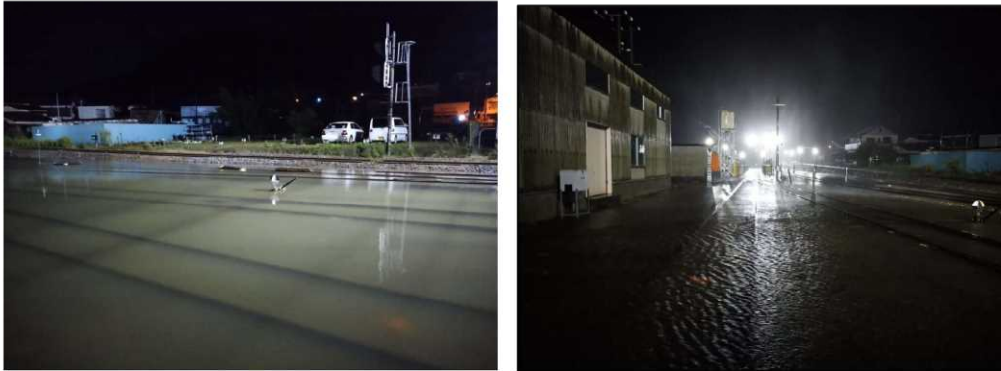
・設備等の緊急点検を実施し、復旧区間から、順次、運転再開。

- ◆2019年◆ 10/15～ 水戸～常陸大宮・常陸太田間 運転再開。
11/1～ 常陸大宮～西金、常陸大子～郡山間 運転再開。
（※西金～常陸大子間、バスによる代行運転開始。）
- ◆2020年◆ 7/4～ 西金～袋田間 運転再開。
（※上小川～常陸大子間、バスによる代行運転継続。）
- ◆2021年◆ 3/27～ 袋田～常陸大子間、運転再開。（※全線運転再開。）

JR 水郡線の 復興

- ・人口減少や少子高齢化、新型コロナウイルスの影響による利用者の減少に歯止めをかける。【参考：JR 東日本発足当時（1987 年）の利用者を“100”とした場合、2020 年の利用者は“46”】
- ・将来にわたり路線を維持していくためにも、今から“残すためにやるべきこと”を考える。
- ・今後を見据え、沿線の皆さまや、他の交通事業者と一緒に「地域の復興」「地域の振興、活性化」に取り組む。
⇒イベント臨時列車の運行。水郡線全線運転再開 1 周年感謝祭の実施。茨城デスティネーションキャンペーンでの大子町への誘客 など。





【2019.10.13 未明撮影 水郡線営業所構内・線路冠水】



【2019.10.13 撮影 第六久慈川橋梁・崩落】



【2021.03.27 撮影 第六久慈川橋梁・完成】



【第六久慈川橋梁・復興（建設中）】



台風第19号の被災体験を語りあうハイブリッドワークショップ時（令和4年6月1日）

JR東日本水郡線統括センター様資料